

新年あけましておめでとうございます 本年もよろしく願いいたします

私達の会は「ひきこもり問題」を中心にして活動してきました。そのような問題があることすら知らない人たちが殆どかもしれません。知っていても、よそ事でしかないことも多いでしょう。ひきこもった経験のある人でも、時が経てば、自分がひきこもった経験を忘れてしまうこともあります。ひきこもる気持ちの深い痛みを感じた人のみが、重大な問題意識を持つものです。

私は「ひきこもりは最も大切で最も難しい問題である」と言い、これからの人類が克服していかなければならない大きな課題であると考えています。できればすべての人にその課題を自覚して頂きたいと思っています。20世紀が終わりに近づき、21世紀が始まる頃、「ひきこもり問題」がクローズアップされてきました。私は「ひきこもり」と言う言葉が嫌いです。しかし人類の課題を表現するには非常に適切な言葉であるようにも思われます。

人は自分の主張や願いや希望が無視されると、それを無視した人を攻撃したり、嫌がらせをすることが多いようです。攻撃や嫌がらせを好まない人はひきこもることになります。喧嘩や戦争を好まない人はひきこもるわけです。従って喧嘩や戦争は分かりやすいけれども、ひきこもりは理解されにくい。喧嘩や戦争はいけなことだと否定されれば、ひきこもることの意味を理解することが大切になります。従ってひきこもることは社会の矛盾を背負って身体を張って踏み止まっていると理解することができます。不登校やひきこもりの現象をそのように理解すれば、私達は問題を投げかけられていることに気づきます。

徐々にではありますが、国も県も市も認識を深めつつあります。最近お知り合いになった米田耕（おさむ）さんの提起する「精神科の薬害問題」は、このような問題と連動して、行政や医療の現場に問題提起をする機会を与えてくれることでしょう。1月27日（火）18時30分より、社協の中会議室で、米田さんと同じ活動をしている中川聡さんの講演会があります。是非ご参加ください。

ご報告「にぎわい市」 ご協力有難うございました

11月16日に開催されました「にぎわい市」にはご支援ご協力を頂き有難うございました。前回に比べて全体として「にぎわい市」に参加する方が少ないように感じましたが、私たちの出店には、毎回買いに来てくださる人達の顔も見え、一時は行列のできる場面もありました。

ガスの火力がやや弱く、焼きそばの売り上げは少なめでしたが、他にハエや蒟蒻や団子粉やイチゴの苗なども売れ、お蔭様で昨年並みの収益を上げることができました。若者も2名参加して頂き、協力して頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。来年もよろしく願いいたします。

ご報告 ボウリング大会 5名参加

ボウリング大会は5名（若者2名）が参加して、ツモクボウルで行い、一人2ゲームずつ楽しくプレーしました。前回のカラオケと今回のボウリング大会はどちらも参加者が少なめでした。多くの方に参加していただきたいとも思いますが、好みもあると思います。若者活動は3カ月に1回程度計画しますので、どれかに参加してみてください。

3月の「若者活動」は、 行事 「飲み会」です

3月の若者活動は、「飲み会」の予定です。飲み会といっても、会場を居酒屋風の所にするというだけで、飲酒をするかどうかは自由です。送迎についてはできるだけ考えたいと思います。お食事会のつもりでご参加ください。詳しくは後日案内します。

トトロの家の玄関に 消火器を設置しました